

平成26年度千歳市各会計予算大綱

平成26年度千歳市各会計予算案を提出するに当たり、その大綱につきまして御説明申し上げます。

平成26年度の我が国の経済については、「経済見通しと経済財政運営の基本的態度（平成26年1月24日閣議決定）」において、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減には留意が必要であるものの、「好循環実現のための経済対策」などに示された施策の推進等により、年度を通してみれば、前年度に続き堅調な内需に支えられた景気回復が見込まれ、好循環が徐々に実現していくと考えられております。

物価については、前年度より上昇率が高まり、デフレ脱却に向け着実な進展が見込まれ、この結果、平成26年度の国内総生産の成長率は、名目3.3%程度、実質1.4%程度と見込まれております。

このような中、平成26年度の地方財政対策は、通常収支分については、極めて厳しい地方財政の現状及び現下の経済情勢等を踏まえ、歳出面においては、国の取組と歩調を合わせて歳出抑制を図る一方、社会保障の充実分等を含め、社会保障関係費の増加を適切に反映した計上を行うとともに、防災・減災事業や地域経済活性化等の緊急課題に対応するために必要な経費を計上することとしたところであります。

また、歳入面においては、「経済財政運営と改革の基本方針」（平成25年6月14日閣議決定）及び「中期財政計画」（平成25年8月8日閣議了解）に沿って、安定的な財政運営に必要な地方の一般財源総額については、平成25年度地方財政計画と実質的に同水準となるよう確保することを基本として、引き続き生ずることとなった大幅な財源不足については、地方財政の運営上支障が生じないよう適切な補填措置を講ずることとして策定され、その規模は83兆3,600億円程度、対前年度比では1.8%程度の増となったところであります。

平成26年度予算は、こうした地方財政対策や景気の動向、国・地方を通じた厳しい財政状況を踏まえ、「財政標準化計画」の目標達成を基本に、「第6期総合計画」を着実に推進するとともに、「みんなで生き生き 活力創造都市 ちとせ」の実現に向けて、「活力」と「安心」の2つを柱に、市民要望や現下の厳しい経済情勢に配慮しつつ、編成を行ったところであります。

その結果予算規模は、

一般会計	364億	987万8千円
特別会計（6会計）	147億9,	941万6千円
合計	512億	929万4千円

となっております。

一般会計では、前年度予算（以下「前年度」といいます。）に比べ、62億8,233万1千円、14.7%の減となっております。

歳入につきましては、一般財源で244億8,538万3千円となり、前年度に比べ4億468万2千円、1.7%の増となっております。

この内容は、自動車取得税交付金では4,000万円、50.0%の減、財産収入では1,062万8千円、13.7%の減、繰入金では2億931万5千円、32.7%の減となっているものの、市税で固定資産税、軽自動車税、都市計画税の増により7,970万円、0.6%の増、地方消費税交付金で1億2,000万円、11.3%の増、地方交付税で4億1,000万円、11.1%の増、市債で臨時財政対策債の増により5,000万円、2.7%の増となっております。

特定財源では、119億2,449万5千円となり、66億8,701万3千円、35.9%の減となっております。

この内容は、国庫支出金では臨時福祉給付金給付事業費補助金、子育て世帯臨時特例給付金給付事業費補助金の皆増、障害者自立支援給付費負担金などの増により4億3,885万6千円、9.6%の増、財産収入では土地売却収入などの増により5億9,640万4千円、275.8%の増となっているものの、繰入金で公共施設整備基金繰入金、特定防衛施設周辺整備調整交付金基金繰入金などの減により2億4,392万9千円、51.2%の減、諸収入で土地開発公社貸付金収入の皆減などにより69億6,317万7千円、80.9%の減となっております。

次に歳出であります。経常費では、280億8,962万9千円となり、前年度に比べ11億9,998万4千円、4.5%の増となっております。

これは、職員費などで減となったものの、自立支援給付事業費、予防接種推進事業費起債償還金元金が増となったことなどによるものであります。

また、投資的経費を除く臨時費では、46億7,227万2千円となり、62億9,400万7千円、57.4%の減となっております。

これは、臨時福祉給付金給付事業費、子育て世帯臨時特例給付金給付事業費で皆増となったものの、土地開発公社貸付金などが皆減となったことなどによるものであります。

投資的経費では、36億4,797万7千円となり、11億8,830万8千円、24.6%の減となっております。

これは、支笏湖ヒメマスふ化場整備事業費などで増となったものの、市役所本庁舎改修事業費、第4工業団地用地購入事業費、スポーツセンターリニューアル事業費の皆減などが主な要因であります。

以下、計上いたしました主な予算につきまして、「第6期総合計画」に掲げた6つのまちづくりの基本目標、行政経営の基本目標に沿ってご説明申し上げます。

はじめに『**あったかみのある地域福祉のまち**』の予算であります。

すべての市民が主役となり、地域でお互いに支え合いながら、心の豊かさやゆとりあ

る生活が実現でき、安心して暮らし続けられる、あったかみのあるまちづくりを進めるため、

地域福祉推進事業費	2 1 8 万円
千歳市社会福祉協議会支援事業費	8, 4 2 1 万 5 千円
民生委員関係業務経費	2, 3 1 9 万 3 千円
第3期地域福祉計画策定経費	5 0 9 万 5 千円

などを計上しております。

市民一人ひとりが主役となった健康づくりや疾病予防対策を進めるとともに、地域の医療水準の向上を図りながら、医療体制を充実するため、

予防接種推進事業費	2 億 4, 0 6 7 万 9 千円
妊婦乳幼児委託健康診査事業費	8, 3 7 7 万 5 千円
市民健康診査事業費	6, 3 3 9 万 6 千円
がん検診推進事業費	2, 7 6 0 万 5 千円
高齢者用肺炎球菌ワクチン接種助成事業費	4 7 9 万円
食育推進事業費	2 7 万 9 千円
医療体制整備事業費	1 億 3, 4 1 6 万 4 千円
病院事業繰出金	8 億 8, 4 2 6 万 8 千円

などを計上しております。

高齢者や障がい者が安全に安心して自立した生活を送ることができる地域づくりを進めるとともに、未来を担う子どもたちの健全な育成を図り、安心して子どもを産み育てることができるように地域全体で子育てを支援するため、

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定経費	4 6 2 万 4 千円
介護保険特別会計繰出金	6 億 9, 9 9 7 万円
高齢者・障害者福祉サービス利用券助成事業費	9, 3 1 5 万円
自立支援給付事業費	1 6 億 1, 8 9 1 万円
地域生活支援事業費	1 億 3, 8 7 6 万 6 千円
障がい者計画・障がい福祉計画策定経費	6 1 1 万 7 千円
障がい者就労支援事業費	8 8 7 万 6 千円
児童手当給付事業費	1 1 億 1, 9 1 7 万 6 千円
子ども医療費助成事業費	2 億 1, 6 6 0 万 6 千円
子育て世帯臨時特例給付金給付事業費	1 億 3, 6 6 1 万 8 千円
子育てガイド作成事業費	2 0 7 万 4 千円
子ども・子育て支援事業計画策定事業費	5 3 7 万円
私立保育所運営支援事業費	6 億 4, 5 1 9 万 5 千円
地域子育て支援センター運営事業費	1, 6 0 0 万 5 千円

学童クラブ事業費	7, 0 4 1 万 4 千円
母子家庭等自立支援給付金事業費	1, 0 6 5 万 5 千円
児童館管理運営事業費	3, 0 8 6 万 5 千円

などを計上しております。

市民が安心して快適な日常生活を送れるよう市民生活の安定を図るとともに、だれもが住み良さを実感し、支え合うコミュニティづくりに取り組むため、

生活保護事業費	2 4 億 1, 9 8 6 万 3 千円
臨時福祉給付金給付事業費	1 億 9, 2 7 2 万 5 千円
国民健康保険特別会計繰出金	9 億 2, 0 0 4 万 4 千円
後期高齢者医療費管理運営事業費	7 億 4, 4 7 5 万 7 千円
消費者保護事業費	3 7 4 万 5 千円
町内会育成事業費	1, 6 5 3 万 4 千円
町内会館改修事業費	1, 6 1 4 万 4 千円
町内会等備品整備事業費	4, 4 5 1 万 8 千円
集会所改修事業費	4, 0 0 0 万円
コミュニティセンター管理運営業務経費	8, 9 6 2 万 4 千円
コミュニティセンター施設整備事業費	1 億 2, 5 0 8 万 4 千円

などを計上しております。

男女が性別にかかわらず、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合う男女共同参画社会を実現するため、

男女共同参画推進事業費	5 9 万 4 千円
-------------	------------

などを計上しております。

次に、『人と地球にやさしい環境のまち』の予算であります。

地球温暖化防止に向けて、環境に配慮した行動の啓発を進めながら、環境学習の推進とともに、地球環境の保全と低炭素社会の形成を図るため、

環境教育推進事業費	3 4 万 5 千円
温室効果ガス排出削減推進事業費	2 1 万円
エコチャレンジ補助事業費	2 5 1 万円
エコアクション推進事業費	6 5 万 4 千円

などを計上しております。

資源の消費抑制・有効活用による環境への負荷低減や環境保全を進める循環型社会の形成を目指し、

資源回収事業費	5, 3 8 0 万 1 千円
---------	-----------------

道央廃棄物処理組合経費	1, 330万9千円
第2埋立処分地嵩上げ事業費	5, 971万円
防犯灯LED化促進事業費	7, 282万円
総合福祉センターLED照明設備整備事業費	1, 583万9千円

などを計上しております。

市民の快適な暮らしを支えるため、豊かな自然環境の保全と環境汚染等の未然防止に努め、生活環境の向上を図るため、

自然環境保全事業費	121万1千円
下水道事業繰出金	9億5, 028万9千円

などを計上しております。

次に、『安全で安心して暮らせるまち』の予算であります。

市民の生命及び財産を守るため、市民の防災意識の向上や防災訓練への参画を促すとともに、治水の推進など、あらゆる災害に対応できる総合的な防災対策の強化を図るため、

自主防災組織育成事業費	376万3千円
災害応急対策用品等整備事業費	1, 431万4千円
災害時要援護者支援対策推進事業費	479万1千円
総合福祉センター改修事業費	1, 443万9千円
小中学校非構造部材耐震化事業費	468万2千円
治水対策事業費	73万5千円

などを計上しております。

地域における防犯や交通安全、子どもたちの安全確保の取組を推進し、市民が安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指し、

交通安全指導員配置経費	1, 414万6千円
スクールゾーン標識看板設置事業費	186万8千円
防犯・交通安全市民活動促進事業費	141万1千円

などを計上しております。

複雑多様化する各種災害への対応力を強化するため、消防・救急体制の充実を目指し、

消火栓更新事業費	968万6千円
消防車両等更新事業費	1, 894万4千円
消防携帯無線機整備事業費	85万5千円

などを計上しております。

防衛施設や航空機の飛行、車両の走行等に起因する諸障害について、関係機関との調

整を図りながら、その改善に取り組むため、

北千歳駐屯地急傾斜地対策受託事業費	5億5,081万4千円
在日米軍再編対策事業費	575万2千円
共同受信区域アンテナ設置助成事業費	1,318万7千円
共同受信施設設置事業費	1億5,730万円

などを計上しております。

住環境の整備や安定的な水道供給の充実を図るとともに、快適で安全な冬季の生活・交通環境を確保するため、

公営住宅建替事業費（みどり団地）	4,320万円
市営住宅耐力度等調査事業費	430万8千円
プレミアムリフォーム券発行事業費	1,017万8千円
水源開発事業費	2,789万7千円
水道事業繰出金	5,576万6千円
除排雪事業費	4億5,575万8千円
除雪車両等購入事業費	5,172万6千円
防雪柵整備事業費	2,450万円

などを計上しております。

次に、『**学びの意欲と豊かな心を育む教育文化のまち**』の予算であります。

社会の変化と個々のライフスタイルの多様化の中で、市民一人ひとりが時代に柔軟に対応して、自ら課題を解決し、また、学んだ成果を地域で生かす生涯学習のまちづくりに取り組むため、

市民活動交流センター管理運営業務経費	1,197万3千円
学校支援地域本部事業費	115万9千円

などを計上しております。

子どもたちの豊かな心と生きる力を育むため、幼稚園、小中学校、高等学校など、様々な段階における学校教育と生涯にわたる学習ニーズに応じた社会教育の充実を目指し、

幼稚園教育振興事業費	2億4,913万円
修学支援事業費	624万7千円
小中学校ICT機器等整備事業費	7,761万1千円
小中学校防音機能復旧事業費	1億1,980万円
小中学校大規模改修事業費	2億4,819万9千円
勇舞中学校教室改修事業費	2,167万円
特別支援教育体制推進事業費	4,278万2千円
スクールバス運行経費	1億438万2千円

スクールカウンセラー配置事業費	330万円
心の教室相談員配置事業費	462万2千円
学校活動支援事業費	4,192万2千円
ミアーズ中学校交流事業費	262万1千円
給食センター施設整備事業費	4,043万6千円
小中学校司書配置事業費	1,877万8千円
高齢者学級開催事業費	281万5千円

などを計上しております。

個性を生かした文化の創造やスポーツの振興、貴重な文化財の保護と活用、未来を担う心豊かな青少年の育成を図るとともに、姉妹都市を始め国内外の様々な地域との交流を促す環境づくりを進めるため、

市民文化センター改修事業費	697万6千円
総合武道館改修事業費	4,166万2千円
青葉陸上競技場改修事業費	286万2千円
青葉公園サッカー場改修事業費	2,880万円
縄文遺跡群世界遺産登録推進事業費	171万円
国指定史跡整備事業費	1,000万6千円
青少年健全育成事業費	1億645万9千円
千歳サケのふるさと館リニューアル事業費	6,000万円
姉妹都市交流・周年記念事業費	486万1千円
国際交流・周年記念事業費	1,540万円

などを計上しております。

次に、『**活力ある産業拠点のまち**』の予算であります。

経営の安定化や担い手の育成・確保など農林業の振興を推進するとともに、千歳市特有の水産資源の保護と増殖に取り組むため、

農業振興資金貸付事業費	8,028万5千円
経営安定化対策事業費	5,213万9千円
新規就農・経営継承総合支援事業費	861万7千円
畜産環境整備助成事業費	702万円
土地改良費	1億2,166万3千円
林業費	522万4千円
ヒメマス保護振興事業費	1,678万4千円
支笏湖ヒメマスふ化場整備事業費	1億8,769万円

などを計上しております。

千歳市が持つ、空港を核とした交通の利便性や立地条件の優位性等を生かし、商業の

振興や流通機能の充実とともに、企業誘致の推進、高度技術産業や新産業の集積を図るため、

商業等活性化事業費	666万円
商店街振興事業補助事業費	806万8千円
企業誘致推進事業費	1,026万1千円
立地企業振興事業費	1億178万円
企業誘致プロモーション事業費	1,315万3千円
分譲地販売・管理事業費	3,222万円

などを計上しております。

千歳市の特性や資源を生かしながら、多様化するニーズに対応できる観光の振興を進めるとともに、だれもが健康で安心して働くことのできる就業の場の確保と雇用の安定に取り組むため、

観光PR事業費	815万1千円
イベント支援事業費	949万6千円
支笏湖温泉管理経費	481万6千円
観光スポーツ連携事業費	77万1千円
外国人旅行者誘客事業費	95万円
道の駅リニューアル事業費	1億3,081万7千円
多目的メッセージ表示機器等整備事業費	3,150万6千円
ふるさと千歳ナンバープレート事業費	227万円
若年者就職支援事業費	50万2千円
新卒者雇用特別対策推進事業費	1,073万円

などを計上しております。

次に、『都市機能が充実したまち』の予算であります。

長期的な視野に立ち、計画的な土地利用と魅力ある市街地の形成を推進するとともに、まちのにぎわいを再生し、だれもが安全で快適な都市生活を営むことができるよう、安定した地域社会の形成を目指し、コンパクトで成熟した都市づくりを進めるため、

グリーンベルト活性化事業費	2億1,780万円
千歳駅周辺交通バリアフリー地区整備事業費	4,220万円

などを計上しております。

空・陸の交通拠点機能に優れた千歳市の特性を生かし、新千歳空港や道路などの交通機能の充実と公共交通の利便性の向上とともに、各種都市機能の充実を図るため、

新千歳空港整備事業費	9,000万円
市道整備事業費	2億30万円

道路舗装補修事業費	6,050万円
33号大通整備事業費	4,970万円
道路ストック総点検等整備事業費	1,700万円
バス路線確保対策補助事業費	4,346万5千円
(仮称)千歳市交通戦略プラン策定事業費	1,131万3千円

などを計上しております。

緑地の保全と緑化の推進を図り、市民が緑と親しみ、ふれあう機会を確保するため、

緑化推進事業費	3,153万5千円
みどり台緑化重点地区整備事業費	4,700万円
市内公園整備事業費	8,150万円
千歳川河川緑地整備事業費	1,000万円

などを計上しております。

次に、『**市民協働による自主自立の行政経営**』の予算であります。

市民と行政が良きパートナーとしてそれぞれの特性や役割を理解し、対等の関係で市民協働によるまちづくりを進めるため、

市民協働推進事業費	697万5千円
ひと・まちづくり助成事業費	380万円

などを計上しております。

地域経済や地域活動、コミュニティの形成に大きな役割を担っている自衛隊と共存共栄するまちづくりを進めるため、

自衛隊連絡調整業務経費	57万7千円
自衛隊体制強化要望活動事業費	124万3千円

などを計上しております。

効率的、安定的な行財政運営や連携による広域行政を推進し、地域主権型社会に対応できる自主自立のまちづくりを進めるため、

第6期総合計画推進業務経費	236万7千円
総合行政システム導入事業費	3,892万7千円
社会保障・税番号制度対応事業費	5,499万7千円

などを計上しております。

次に、『**特別会計予算の概要**』についてご説明申し上げます。

国民健康保険特別会計につきましては、総額で9億1,377万5千円となり、前

年度に比べ6, 305万1千円、0.7%の増となっております。

歳入では、前期高齢者交付金で1億2, 171万6千円、5.5%の減となっておりますが、一般被保険者の医療費の増などにより国庫支出金で1億1, 159万5千円、5.4%、道支出金で1, 887万4千円、5.3%、共同事業交付金で4, 116万円、3.7%、それぞれ増を見込んでおります。

歳出では、後期高齢者支援金等で470万円、0.4%、保健事業費で453万円、7.3%、それぞれ減となっておりますが、総務費で745万2千円、5.1%、1人あたり保険者負担額の増により保険給付費で5, 834万1千円、0.9%、介護保険納付金で993万円、2.3%、それぞれ増を見込んでおります。

土地取得事業特別会計につきましては、総額で3, 495万円となり、前年度に比べ6, 521万4千円、65.1%の減となっておりますが、これは用地売払いによる財産収入の減などによるものであります。

公設地方卸売市場事業特別会計につきましては、総額で3, 718万9千円となり、前年度に比べ136万2千円、3.8%の増となっておりますが、これは施設管理業務経費の増などによるものであります。

霊園事業特別会計につきましては、総額で7, 711万8千円となり、前年度に比べ1, 849万3千円、31.5%の増となっておりますが、これは、千歳霊園休憩センター改修事業費、合葬式墓地建設事業費の皆増などによるものであります。

介護保険特別会計につきましては、総額で46億970万4千円となり、前年度に比べ6億8, 924万円、17.6%の増となっております。

歳入では、第1号被保険者数の増により保険料で5, 255万円、6.9%、介護保険給付費の増により国庫支出金で1億5, 777万3千円、18.5%、支払基金交付金で1億9, 475万円、18.0%、道支出金で9, 500万5千円、17.1%、一般会計繰入金で9, 689万7千円、16.1%、それぞれ増を見込んでおりますが、基金繰入金では2, 402万6千円、34.9%の減となり、増加が見込まれる介護保険給付費に対応するため、北海道からの貸付金として市債で財政安定化基金貸付金1億1, 637万3千円を見込んでおります。

歳出では、介護・予防サービス費の増などにより介護保険費で6億7, 817万6千円、18.4%の増などを見込んでおります。

後期高齢者医療特別会計につきましては、総額で9億2, 668万円となり、前年度に比べ7, 684万1千円、9.0%の増となっております。

歳入では、後期高齢者医療保険料で保険料賦課総額の増により4, 675万4千円、

7.0%、一般会計繰入金で3,008万7千円、16.9%、それぞれ増を見込んでおります。

歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金で7,511万3千円、9.1%の増を見込んでおります。

以上で予算の大綱説明とさせていただきますが、よろしく御審議、御決定いただきますようお願い申し上げます。